

光野中学校 CAN-DO リスト 1 年生

1 年生学年末の目標

Listening	Reading	Spoken Interaction	Spoken Production	Writing
はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。(～200語程度)	関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	関心のある事柄や体験したことなどについて、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。(～40語程度)

領域		目標	単元
Listening		はっきりと話されれば ア コマーシャルなど日常的な話題について、必要な情報を捉えることができる。 イ 物語のあらすじなどの文章を聞いて、話の概要を捉えることができる。 ウ 社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。	RLE 1 Learning LITERATURE in English
Reading		ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。 イ 簡単な語句や文で書かれた物語文を読んで、そのあらすじを捉えることができる。 ウ 社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができる。	Unit 8 Let's Read
Speaking	Spoken Interaction	ア 相手や自分の好きなもの、身近な人やもの、あこがれの人や今していることなど関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 イ 許可を求める、道順や体の症状をたずねる、レストランで注文するなど日常的な話題について、事実や自分の考えを伝え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	Unit 0、Unit 1 Unit 2、Unit 3 Unit 4、Unit 7 Stage Activity 2 RLE 2 RLE 3 RLE 4 RLE 6
Speaking	Spoken Production	ア 自分が好きなことやキャラクター、冬休みにしたことなど関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 イ 身近な人の紹介や思い出に残った学校行事や出来事など日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	Unit 6 Unit 9 Stage Activity3
Writing		ア 夏休みの思い出など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 イ 思い出の出来事について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句を用いて絵はがきや日記、スピーチ文などを書くことができる。 ウ 世界的問題や地域の問題など社会的な話題について読んだことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを書くことができる。	夏休み特集 Stage Activity 1 Unit 5 RLE 5 Unit 10

※網掛けは学校の年間計画に応じて変更する。

各単元との関連

PT = パフォーマンス・テスト

単元	学習到達目標	Listening	Reading	Speaking		Writing
				SI	SP	
0	□クラスメートのことを知るために、あいさつをしたり、好きなものをたずね合ったりすることができる。			ア		
1	□おたがいのことをよりよく知るために、自分のことを伝えたり、相手のことをたずねたりすることができる。			ア		ア
2	□おたがいのことをよりよく知るために、身近な人やものについて紹介したり、たずねたりすることができる。			ア		ア
3	□疑問に思うことを知るために、知らないものや人についてたずねたり、いつ・どこなのかをたずねたりすることができる。			ア		
4	□おたがいのことをよりよく知るために、数や時刻、好きなものについてたずねたり、指示や助言をしたりすることができる。			ア		
SA 1 (PT1)	□相手に自分のことを知ってもらうために、自分の好きなことについて、まとまった内容を書くことができる。				ア	ア
夏休み	□おたがいのことをよりよく知るために、夏休みの思い出についての絵日記を書くことができる。					ア
5	□身近な人の魅力をほかの人に知ってもらうために、その人についての情報を整理して、紹介することができる。					ア
RLE1	□コマーシャルを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。	ア				
6	□好きな有名人やキャラクターについて知ってもらうために、その人物の情報を整理してたずねたり答えたりすることができる。				ア	
RLE2	□身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。			イ		
7	□現在の状況を伝えるために、今していることについて説明したり、たずねたりすることができる。			ア		
RLE3	□徒歩での道順をたずねたり、教えたりすることができる。			イ		
8	□世界や地域の問題を知り、自分たちができることについて考えるために、したいことや、する必要のあることなどについて書くことができる。		ウ			ウ
RLE4	□レストランなどで、注文をしたり質問に答えたりすることができる。			イ		
SA2 (PT2)	□相手に自分のことをよりよく知ってもらうために、好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができる。					ア
9	□おたがいのことをよりよく知るために、冬休みの出来事について説明したり、たずねたりすることができる。					イ
RLE5	□旅先からの絵はがきを書くことができる。					イ
10	□思い出を残すために、過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことを整理し、日記を書くことができる。					イ
RLE6	□相手の体調についてたずねたり、自分の体の症状やこれまでの出来事などを伝えたりすることができる。			イ		
Learning LITERATURE in English	□英語で書かれた文学作品を聞いて話の概要を捉え、物語の構成を理解することができる。	イ				
SA3 (PT3)	□おたがいの経験や成長を共有するために、思い出に残った学校行事や出来事について発表することができる。				イ	
LR	□物語を読んで、場面や登場人物の心情の変化を捉えることができる。		イ			

(光野) 中学校 CAN-DO リスト 2 年生

領域		目標	単元
Listening		はっきりと話されれば ア 機内放送、運行情報や要望、店内のアナウンスなど日常的な話題について、必要な情報を捉えることができる。 イ インタビューなど日常的な話題について、その概要を捉えることができる。 ウ 社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。	Real Life English 1,5,6 Real Life English 3
Reading		ア 日本や海外の生活習慣やマナーなど日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものを読み、必要な情報を捉えることができる。 イ 簡単な語句や文で書かれた物語、説明文を読んで、そのあらすじを捉えることができる。 ウ 人物の伝記など社会的な話題について簡単な語句や文で書かれた短い文章を読んで、その要点を捉えることができる。	Unit 4 Let's Read 1, 2 Let's Read 3
Speaking	Spoken Interaction	ア 旅行の予定、自分の好みや要望など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 イ 許可や依頼、生活習慣や学校生活など日常的な話題について、事実や自分の考えを伝え、気持ちなどを整理して、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 ウ ロボットの用途や長所、ユニバーサルデザインなど社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	Unit 1 Real Life English 7 Real Life English2 Unit 4,6 StageActivity2 Learning Technology in English Unit 5 StageActivity3
Speaking	Spoken Production	ア 自分が好きな日本食など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 イ 自分が経験したこと、イチオシの料理など日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ウ SDGs の目標、世界遺産、自分たちが住む町の省内など社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	StageActivity1 Unit 0, 2 Learning Social Studies in English Unit 7 StageActivity3
Writing		ア 自分の将来像や夢など関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 イ お世話になった人への感謝の気持ちなど日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句を用いてまとまりのある文章を書くことができる。 ウ 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	Unit 3 Real Life English4

※網掛けは学校の年間計画に応じて変更する。

2年生 各単元との関連

PT = パフォーマンス・テスト

単元	学習到達目標	Listening	Reading	Speaking		Writing
				SI	SP	
0	☐ クラスメートのことをよりよく知るために、これまでに学んだことを用いて、自分が経験したことを話すことができる。				イ	
1	☐ 旅行の予定を説明したり、相手に喜んでもらえるような休日のプランについて他者に伝えたりすることができる。			ア		
RLE1	☐ 機内放送を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	ア				
2	☐ ALTの先生に町の生活を楽しんでもらうために、イチオシの料理について、理由や考えと共に紹介することができる。				イ	
RLE2	☐ 場面や相手に応じて、ていねいに許可を求めたり、依頼したりすることができる。			イ		
3	☐ 自分の生き方について知ってもらうために、将来像や夢などについて考え、取り組んでいきたいことについて書くことができる。					ア
RLE3	☐ インタビューを聞き、質問の内容や答えを聞き取ることができる。	イ				
Learning TECHNOLOGY in English	☐ ロボットが活躍する社会について考えるために、ロボットの用途や長所などをまとめ、考えを伝え合うことができる。			ウ		
SA1 (PT1)	☐ 自分のことをよりよく知ってもらうために、自分の好きな日本食について、その特徴や好きな理由を発表することができる。				ア	
LR1	☐ 説明文を読み、時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉えることができる。		イ			
4	☐ 日本や海外の生活習慣等の違いを知り共に暮らすヒントを考えるために、必要な情報を読み取ったり、考えを伝えたりすることができる。		ア	イ		
RLE4	☐ お世話になった人に、手紙で感謝の気持ちを伝えることができる。					イ
5	☐ だれもが暮らしやすい社会について考えてもらうために、その方法や理由、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる。			ウ		
RLE5	☐ 店内のアナウンスを聞き、イベントなどの情報を聞き取ることができる。	ア				
Learning Social Studies in English	☐ 持続可能な社会について考えるために、SDGsの目標について取り組んでいきたいことについて伝えることができる。				ウ	
6	☐ 相手によりわかってもらえるよう、身近な話題について、特徴を比較しながら伝えることができる。			イ		
RLE6	☐ 状況や相手の要望に応じて、乗り物での行き方を伝えることができる。	ア		ア		
SA2 (PT2)	☐ 自分の学校についてよりよく知ってもらうために、自分の学校や学校生活について、具体例をまじえながら伝え合うことができる。			イ		
LR2	☐ 場面や登場人物の心情の変化についての意見や考えを伝えるために、物語の概要を捉えることができる。		イ			
7	☐ 世界遺産やジオパークについて聞いたり読んだりしたことについて考えたこと感じたこと、その理由などを話すことができる。				ウ	
RLE7	☐ 自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができる。			ア		
SA3 (PT3)	☐ 自分たちの町の将来について考え、自分の立場を明確にして、意見を述べることができる。			ウ	ウ	
LR3	☐ 人物の伝記を読み、時系列を整理しながら、要点を捉えることができる。		ウ			

光野中学校 CAN-DO リスト 3 年生

領域		目標	単元
Listening		はっきりと話されれば ア ディスカッションなど日常的な話題について、必要な情報を捉えることができる。 イ ニュースの音声など日常的な話題について、その概要を捉えることができる。 ウ 講演やニュースの音声など社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができる。	RLE 1 RLE 6 RLE 2 RLE 6
Reading		ア 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものを読み、必要な情報を捉えることができる。 イ 簡単な語句や文で書かれた物語文を読んで、そのあらすじや概要を捉えることができる。 ウ エネルギー問題や伝記など社会的な話題について簡単な語句や文で書かれた短い文章を読んで、その要点を捉えることができる。	Let's Read 1 Let's Read 2 Let's Read 3 Unit 5
Speaking	Spoken Interaction	ア 最近夢中になっていることやよくすることなど関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。 イ 申し出や応対、日常的な話題に関するディベートにおいて、事実や自分の考えを伝え、気持ちなどを整理して、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる。 ウ 壁画を残す活動や世界の現状など社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	Unit 0 RLE 4 Stage Activity 3 Learning <i>Art</i> in English Unit 6
Speaking	Spoken Production	ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。 イ 日本のポップカルチャー、防災の取組、理想のリーダーや諸活動など日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。 ウ 生態系に起こっている問題や世界の現状など社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	Unit 1、Unit 4 PT 3 Stage Activity 2 Learning <i>Science</i> in English Learning <i>Social Studies</i> in English
Writing		ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。 イ 英語俳句、エシカルな商品や絶滅のおそれのある動物、日本や郷土の文化など日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができる。 ウ 絶滅のおそれのある動物や身近にある問題など社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。	Learning <i>Japanese</i> in English Unit 2、Unit 3 Stage Activity 1 RLE 3 RLE 5

※網掛けは学校の年間計画に応じて変更する。

3 年生 各単元との関連 PT = パフォーマンス・テスト

単元	学習到達目標	Listening	Reading	Speaking		Writing
				SI	SP	
0	クラスメートの新しい一面を知るために、最近夢中になっていることやよくすること、その理由などについて伝え合うことができる。			ア		
1	海外の人に日本に興味を持ってもらうために、日本のポップカルチャーの魅力について、経験や感想と共に伝えることができる。				イ	
RLE1	ディスカッションを聞き、自分の意見をまとめるために必要な情報を理解することができる。	ア				
Learning Japanese in English	世界に広がる日本語と日本文化について理解するために、英語俳句について理解したり英語俳句を詠んだりすることができる。					イ
2	エシカルな商品のよさを知ってもらうために、エシカルな商品を PR するためのポスターを書くことができる。					イ
RLE2	社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容の要点を捉えることができる。	ウ				
3	絶滅のおそれのある動物を守るために、大切なことや取るべき行動について記事を書くことができる。					イ
RLE3	資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。					ウ
Learning Science in English	生態系に起こっている問題に関心を持ってもらうために、日本に住むシカの数に関して読んだことについて自分の考えを述べるができる。				ウ	
SA1 (PT1)	日本や郷土の文化などについて、詳しい情報を加えて説明することができる。					イ
LR1	気持ちをこめて音読することができるように、物語の流れに沿った場面の变化や登場人物の心情が書かれた文章の概要を捉えることができる。		イ			
4	防災・安全への意識を高めるために、地域の一員として取るべき行動についてまとまりのある内容を話すことができる。				イ	
RLE4	相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。			イ		
Learning Art in English	絵が持つ力について考えるために、世界中に壁画を残す活動についての感想を伝え合うことができる。			ウ		
5	世界人権デーに向けて、平和や人権の意味について理解を深められるように、ガンディーなどの偉人の生涯や功績について書かれた文章を読んで、概要や要点を捉えることができる。		イ・ウ			
RLE5	社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。					ウ
SA2	これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。				イ	
6	世界の現状に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを伝え合うことができる。			ウ		
RLE6	ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解することができる。	イ・ウ				
Learning Social Studies in English	世界の現状について理解するために、世界を人口 100 人の村だと仮定して、聞いたことについて、自分の感想や考えを話すことができる。				ウ	
SA3 (PT2)	主張とその理由を明確にしながら、ミニディベートをすることができる。			イ		
LR2	日常生活で自分ができていることを述べるができるように、さまざまなエネルギー問題に関する説明文の要点を捉えることができる。		ウ			
LR3	自分の感想を述べるができるように、伝記を読んで、人物の歩みや功績、作品にこめられたメッセージを読み取るができる。		ウ			
PT3	これからの目標や自分の夢、がんばりたいことをこれまでの中学校生活を振り返りながら、発表することができる。				イ	